



12月のギャラリー & 県民講座

図書館 1日休～28日休

湖北台分館

◆編みもの作品展 菜の花編みもの教室

布佐分館

◆『書道 小品集』 住吉秀水

アビスタストリート

開館時間:9時～21時 休館日:26日(月)・29日(木)～31日(土)

◆障害者週間作品展

日時 1日(木)～13日(火)

(初日12時～)

問 障害者福祉センター ☎7185-1124

◆第6回 きん彩会10周年絵画展

日時 15日(木)～28日(水)

(初日12時～、最終日15時まで)

問 相田 ☎7106-6506

けやきプラザ

第1ギャラリー

◆双葉会 筆ペン作品展

日時 6日(火)～11日(日)9時～19時

(初日12時～、最終日16時30分まで)

問 中島 ☎7143-9108

◆宇野隆「国宝の仏像画」展

日時 13日(火)～18日(日)10時～19時

(最終日17時まで)

問 宇野 ☎7188-9591

◆佐藤康子 ソプラノリサイタル (活動の記録)

日時 20日(火)～25日(日)9時～19時

(初日12時～、最終日17時30分まで)

問 ACOBA ☎7181-9701

第2ギャラリー

◆パッチワークキルト展

日時 7日(水)～10日(土)10時～16時

問 万字 ☎7132-5578

◆皮革の変象 村上慶子作品展

日時 13日(火)～18日(日)10時～17時

(初日13時～、最終日16時まで)

問 村上 ☎7185-0055

第1・2ギャラリー

◆ナガサキ原爆被災展～我孫子から平和を願う～

日時 ～4日(日)10時～18時

(最終日16時まで)

問 市役所企画課 ☎7185-1426

アビシルベ 問 ☎7100-0014

開館時間:日～木曜日 9時～18時、金・土曜日 9時～19時

◆ナガサキ原爆被災展～我孫子から平和を願う～

日時 ～4日(日)

(最終日16時まで)

◆第31回 手賀沼写真コンクール展示会

日時 9日(金)～15日(木)

(初日13時～、最終日16時まで)

◆アビストリーム「アビストdeNight☆」公開生放送

日時 16日(金)18時～

◆あびマルシェ

「試食だってOKな…地どれ!朝どれ!あびこ菜!!第3弾」

日時 17日(土)10時～16時

※なくなり次第終了

◆中央学院大学箱根駅伝応援写真展

日程 20日(火)～平成29年1月6日(金)

※31日(土)休館

けやきプラザ県民講座・講習

◆「良い病院、いい患者」(患者力を高めるために)

日時 7日(水)13時30分～15時30分

場所 7階研修室

講師 佐藤典衛さん(日本医療機能評価機構)

定員 50人(要申込)

けやきプラザ県民講座・講習 問・問 電話で住所、氏名、電

話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ ☎7165-2886

受講料 無料 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火

曜日)※専門職対象県民研修はホームページwww.furepla.jpを

ご覧ください。※けやきプラザ機械式駐車場は、定期点検のため

12日(月)9時～17時まで利用できません。

楽 白樺サロンのひととき～Xmas～



学芸員による白樺派や民藝についてのトークと、市民スタッフによる柳兼子のピアノ生演奏をお楽しみいただきます。今回はクリスマス特別企画です。

日時 12月25日(日)午後2時～1時間程度

場所 白樺文学館1階ピアノサロン

定員 20人(要予約)

費用 無料(ただし入館料がかかります)

問・問 電話で白樺文学館 ☎7185-2192

我孫子市ふるさと産品に新しく2品が推奨品となりました

10月26日、我孫子市ふるさと産品育成協議会の審査会で、新たに次の2品が推奨品に追加されました。

問 我孫子市ふるさと産品育成協議会(我孫子市商工会内) ☎7182-3131

◎「うなぎちゃんプリントクッキー」(パティスリーメヌエト)  
(1枚324円)

手賀沼のうなぎちゃんの絵がプリントされたクッキー。四季折々、我孫子の行事をうなぎちゃんを通して伝えます。フードプリンターで鮮明に印刷されているので、食べるだけでなく、視覚的にも楽しむことができます。贈答品としても喜ばれます。



◎「うなぎちゃん焼き」(笑福)

つぶあんとかスタードクリーム(1個150円)

手賀沼のうなぎちゃんの顔をかたどった、あんことスタードがたっぷり入った大判焼きです。店舗での販売はもちろん、市内のおまつり出店時にも販売します。あつあつの状態でぜひ食べてみてください。



冬の星空を観察しよう!



日時 平成29年1月14日(土)午後6時～8時30分

場所 手賀の丘少年自然の家(柏市泉1240の1)

内容 冬の夜空から「冬の大三角」や「冬のダイヤモンド」を見つけてみよう!

対象・定員 小学生以上、先着50人(小学生は保護者同伴)

費用 200円(豚汁代)

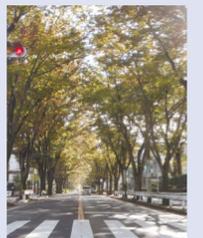
問・問 12月2日(金)午前9時～電話で手賀の丘少年自然の家 ☎7191-1923

ぶらり

あびこ  
散歩  
61

湖北台団地

みなさん、こんにちは。今回は湖北台中学校を左手に見ながら坂を上って、湖北台団地に向かってみましょう。湖北台団地の建設が計画されたころの日本は、戦後食糧難から脱したものの、戦災による大量の住宅喪失と大都市への人口集中が重なって、深刻な住宅難が社会的問題となっていました。柏市の光ヶ丘団地や、松戸市の常盤平団地などの成功例を踏まえて、我孫子町では大都市の機能を一部受け持つ「衛星都市」という時代の要求に応えると共に、東我孫子以東地域の開発促進のために約80棟にもなる団地を誘致しました。団地には商店、周りには学校や病院などの建設が予定されました。



▲我孫子のいろいろ八景に選ばれたけやき通りの坂

美しい手賀沼の景色が臨める団地は昭和45(1970)年4月に完成しましたが、始めから生活環境が整っていたわけではありませんでした。そこで、団地でのくらしを豊かにするために、同年9月には湖北台団地自治会を設立しました。自治会では人口増加やごみの多様化などによる問題から、率先して資源ごみ分別への取り組みや、湖北台図書館が開館するまで団地文庫を開設するなど、住民主体の活動が展開されました。

現在、湖北台団地の中心に素敵なかやきの並木道があります。団地の住人たちの輪が広がっていく中で、時代と共にけやきの枝も広がり、その道は団地のシンボルとしてとびきりの景色で私たちの心を和ませてくれます。